

株式会社SHOEI 2024年9月期第2四半期決算説明資料

PREMIUM EXPERIENCE

プレミアムな体験へ

Antangin

YOU-ALL



I 2024年9月期第2四半期決算実績 P. 2

II 2024年9月期業績予想（現時点で変更せず） P. 8

I . 2024年9月期第2四半期決算実績



PREMIUM EXPERIENCE

プレミアムな体験へ

Antangin

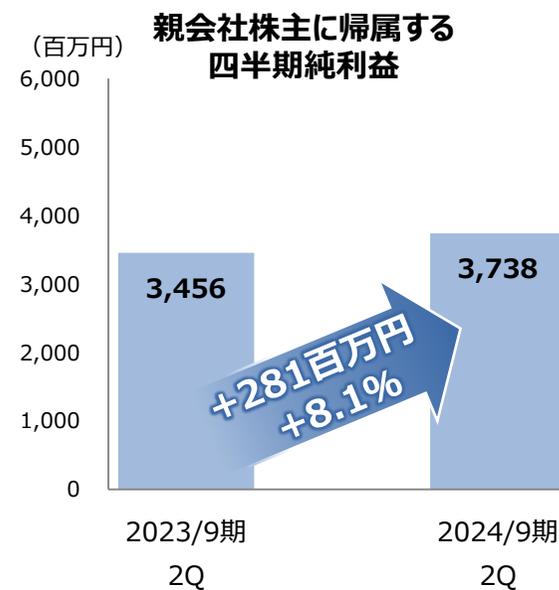
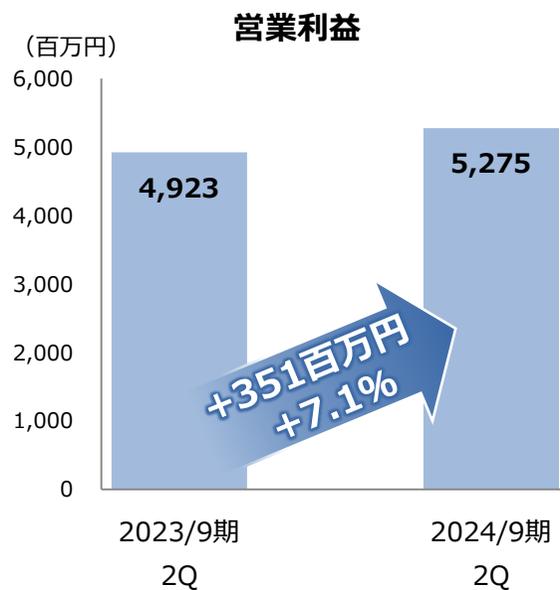
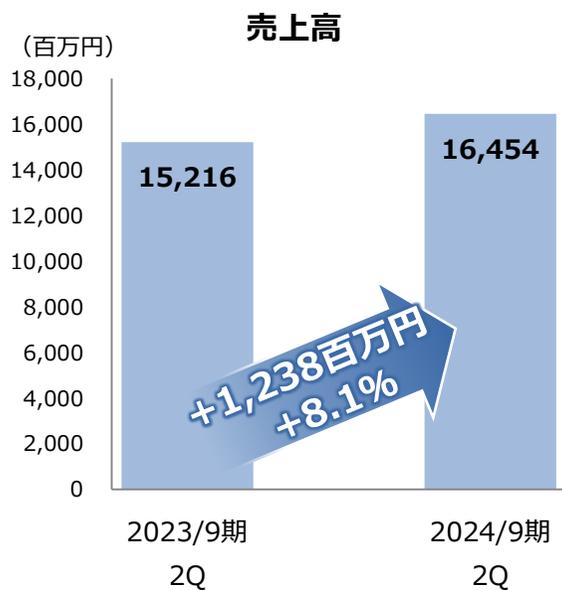
YOU-ALL

① 連結決算実績概要



2024年9月期第2四半期連結決算のポイント

- ① 連結販売数量は、欧州・北米・日本でほぼ予定通りだったが、中国市場の需要落ち込みが響き、前年同期比26千個減（同6.9%減）
- ② 売上高は、新モデルの投入、前期における値上げと円安効果により、単価が大きく上昇した結果、前年同期比8.1%増
- ③ 営業利益は、生産数量減に伴い一個当り製造原価が上昇した一方、単価上昇等により売上が増加したため、前年同期比7.1%増



期中平均為替レート
(2024年9月期2Q)

US\$ = 149.06円
(前年同期比+11.25円)

EUR = 159.55円
(前年同期比+16.07円)

海外子会社換算レート
(2023/12末)

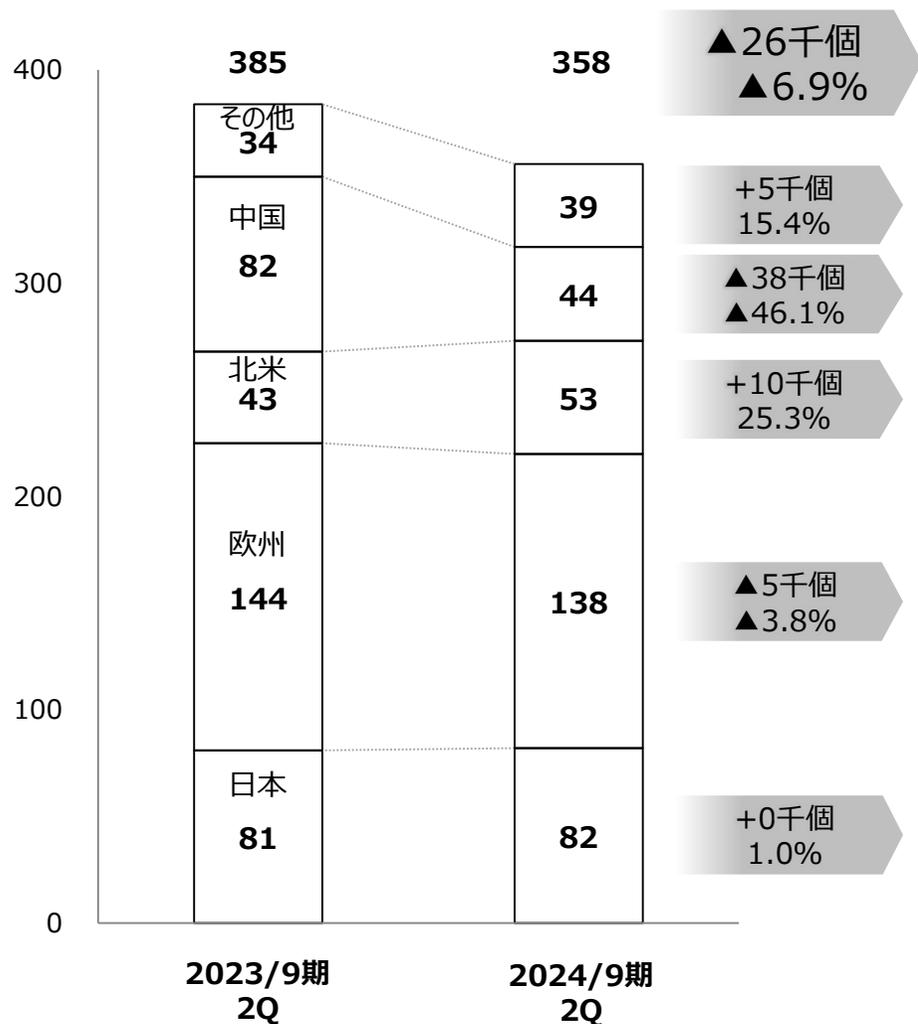
EUR = ¥157.12
(前年同期比+15.65円)

②地域別販売個数・売上高（連結）

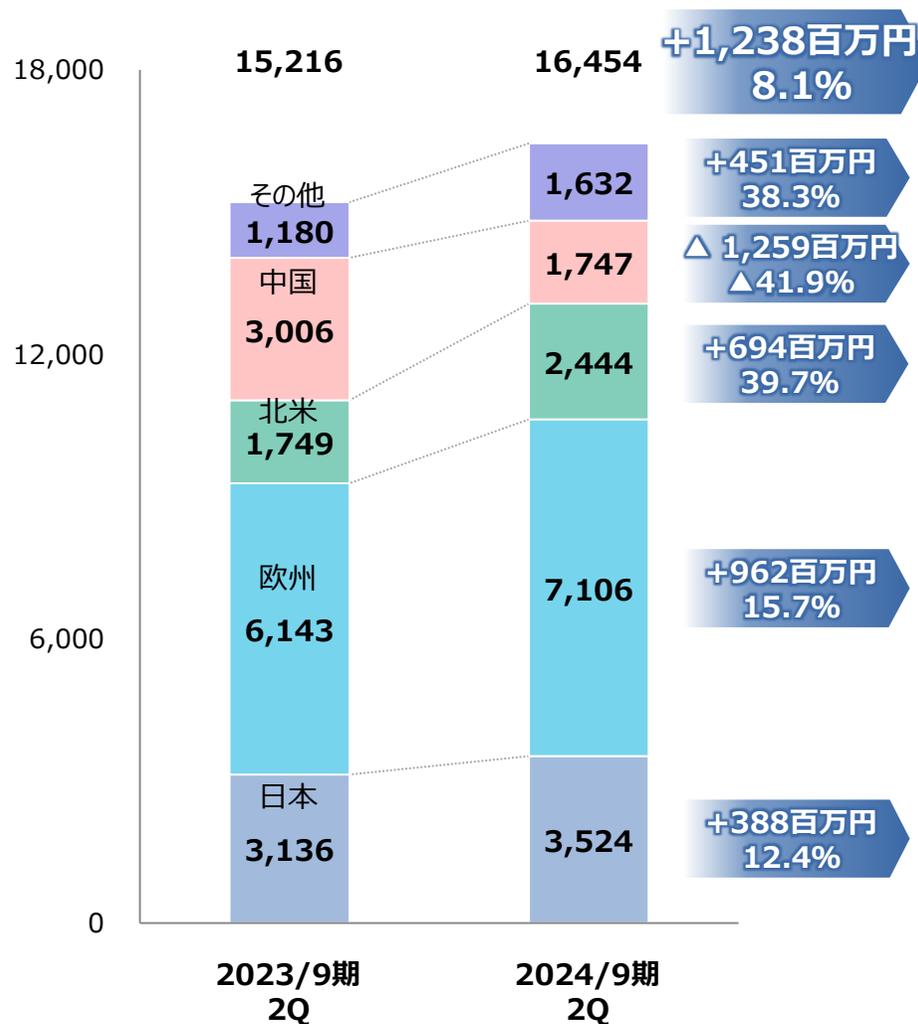


地域別販売個数・売上高（連結）

販売個数（千個）



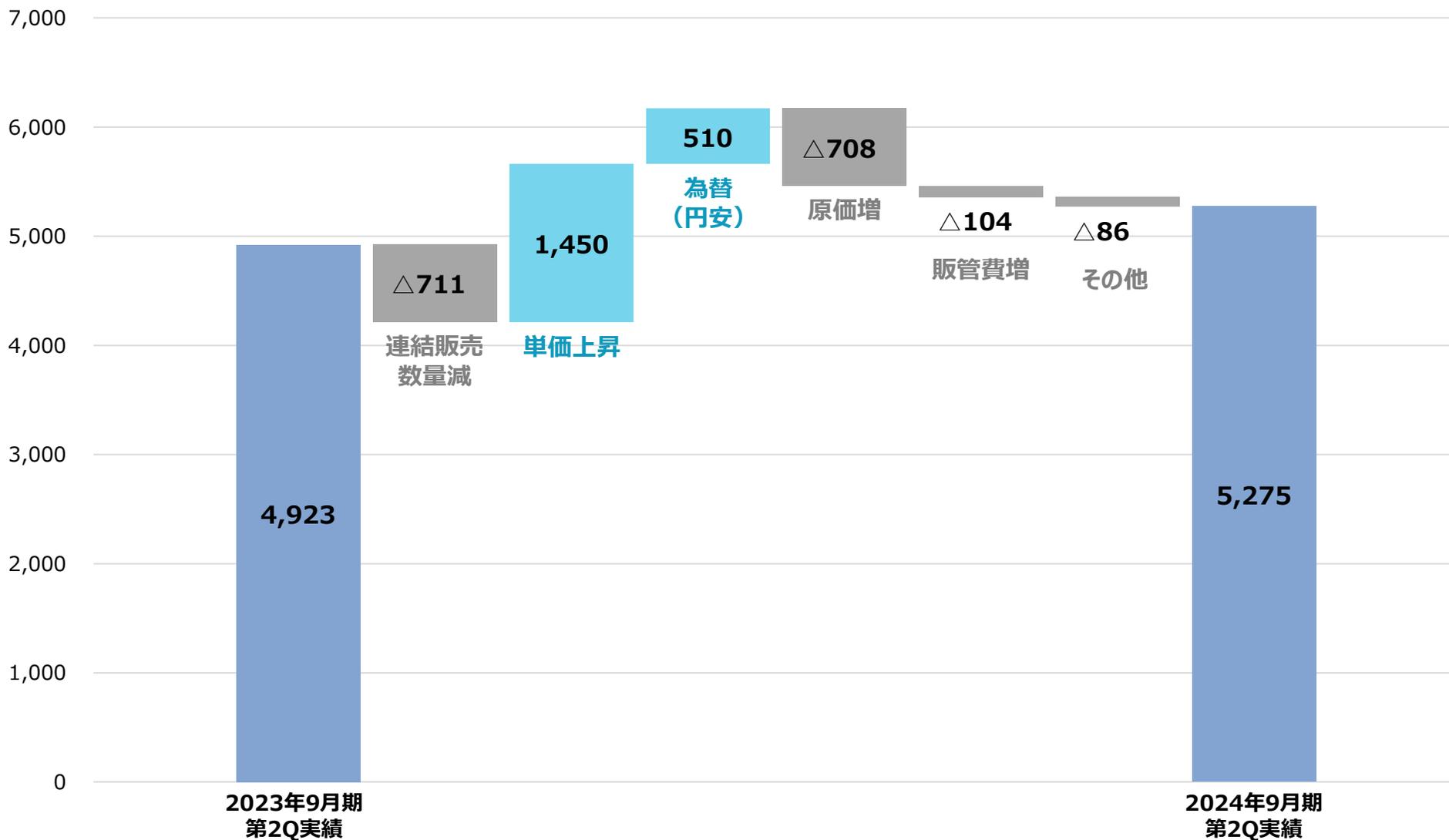
売上高（百万円）



③ 連結営業利益増減要因（実績）



(単位：百万円)

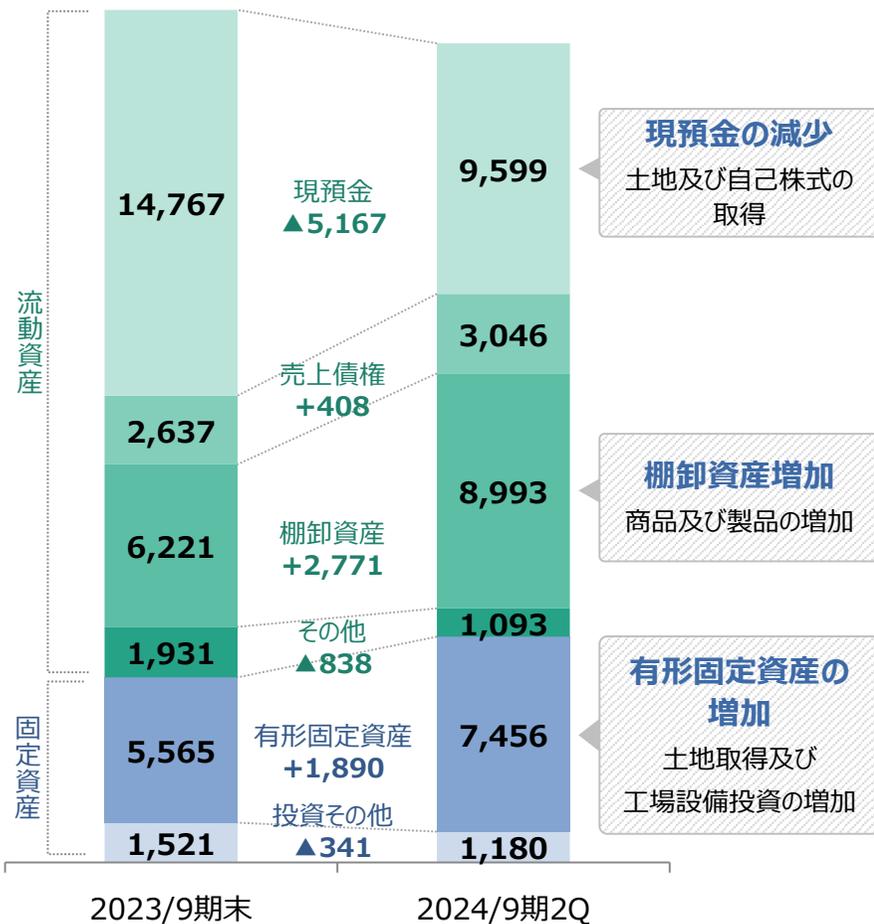


④貸借対照表 (B/S) (連結)



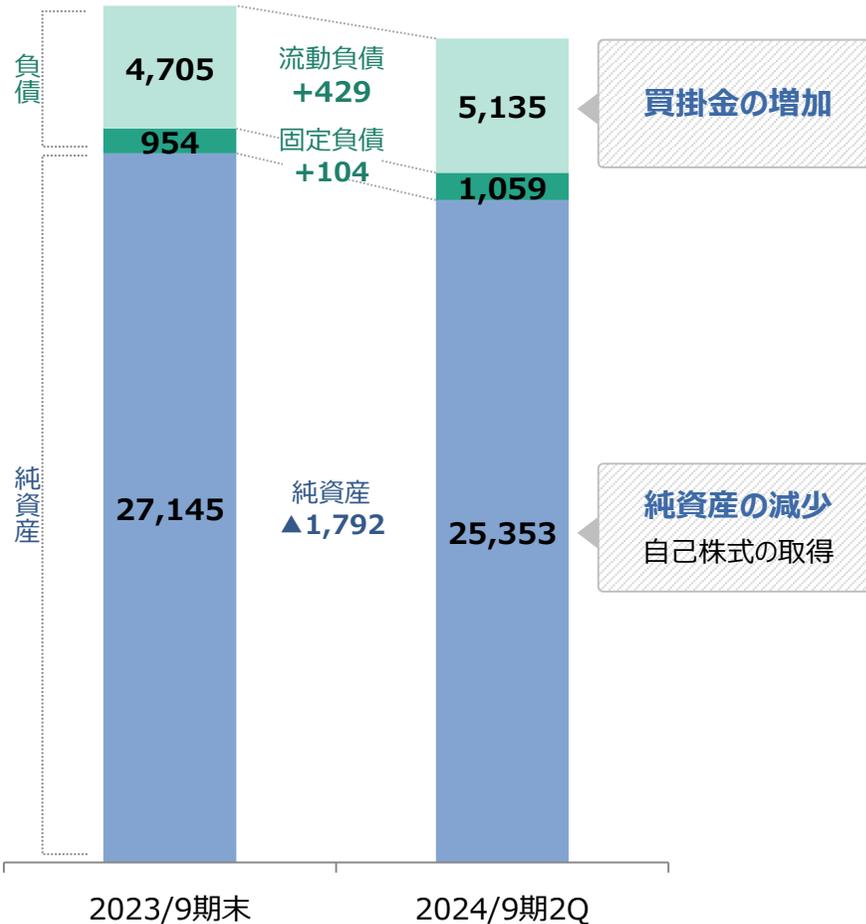
資産

(単位：百万円)



負債/純資産

(単位：百万円)



自己資本比率 **82.7%** ▶ **80.3%**

⑤ 2024年9月期第2四半期トピックス



- 顧客との接点を増やすべく、直営ショールーム6号店となるSHOEI Gallery FUKUOKAをオープン
- 昨年引き続き、大阪・東京モーターサイクルショーに出展、活況を呈した昨年と同様の賑わい

直販ショールーム SHOEI Gallery FUKUOKA

SHOEI製品の展示場所であるSHOEI Gallery FUKUOKAを、国内4店舗（東京、大阪、横浜、京都）、フランスのパリ店に続く、SHOEIグループ6店舗目として、2023年10月20日にオープン（最寄：渡辺通駅、薬院駅/地下鉄）

現行ラインナップ品で発売中の製品を展示・発売、全て試着可能、またPFSサービスも提供



『大阪・東京モーターサイクルショー』出展（2024年3月）

毎年春の3日間に渡って催されている、日本国内で最大規模のオートバイ、部品、用品の見本市『大阪・東京モーターサイクルショー』に出展

主力2モデル（NEOTECH 3、GT-Air 3）の新モデルを展示するとともに、バリバリ伝説とのコラボ製品の発表を行い、活況を呈した



Ⅱ. 2024年9月期業績予想

PREMIUM  EXPERIENCE

プレミアムな体験へ

Antangin

YOU-ALL

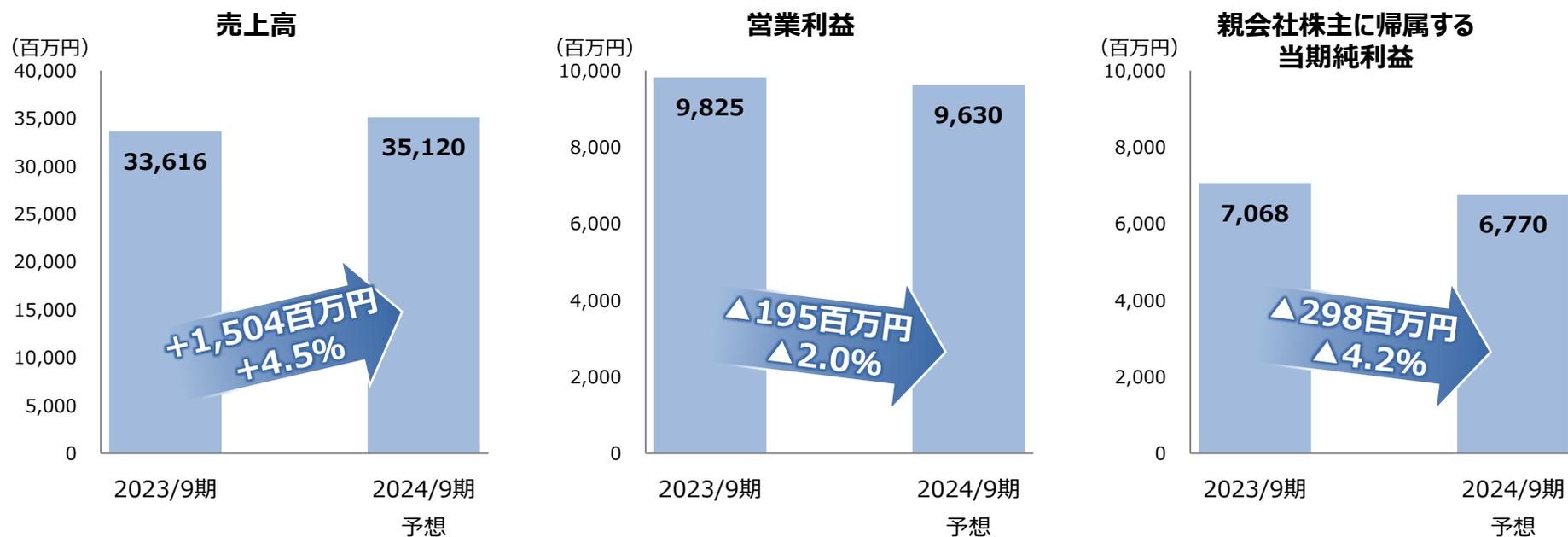


① 連結売上・利益予想（現時点で変更せず）

連結売上・利益予想に関するポイント

上半期の連結業績は、売上高はほぼ計画通り、各利益は計画値を上回って推移したものの、様々な先行き不透明要因（以下）も認められるため、現時点において通期の連結業績予想は変更せず

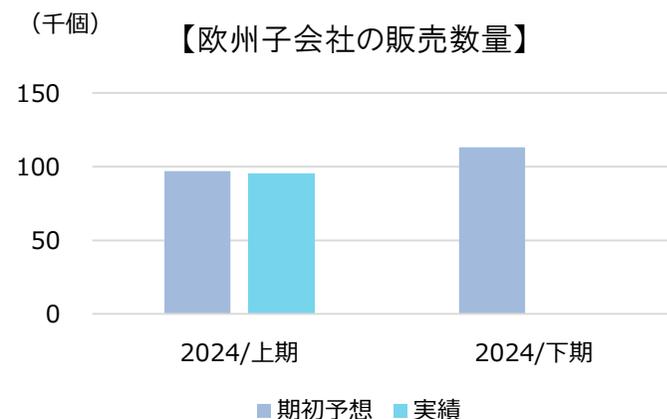
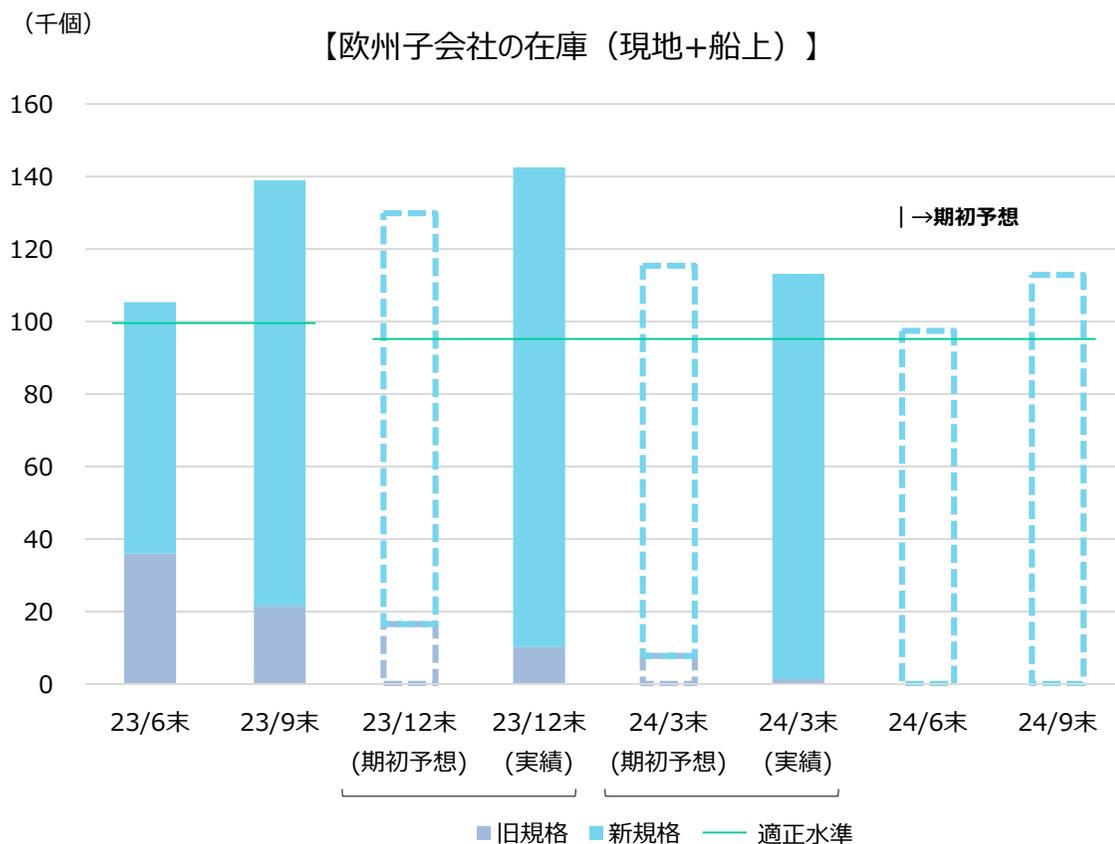
- ① 需要が落ち込んでいる中国向け販売の計画比下振れリスク
- ② 為替レートの急変リスク
- ③ 地政学リスクの高まり等による景気冷え込み／消費マインド低下のリスク



② 欧州子会社在庫について

欧州子会社在庫（現地＋船上）

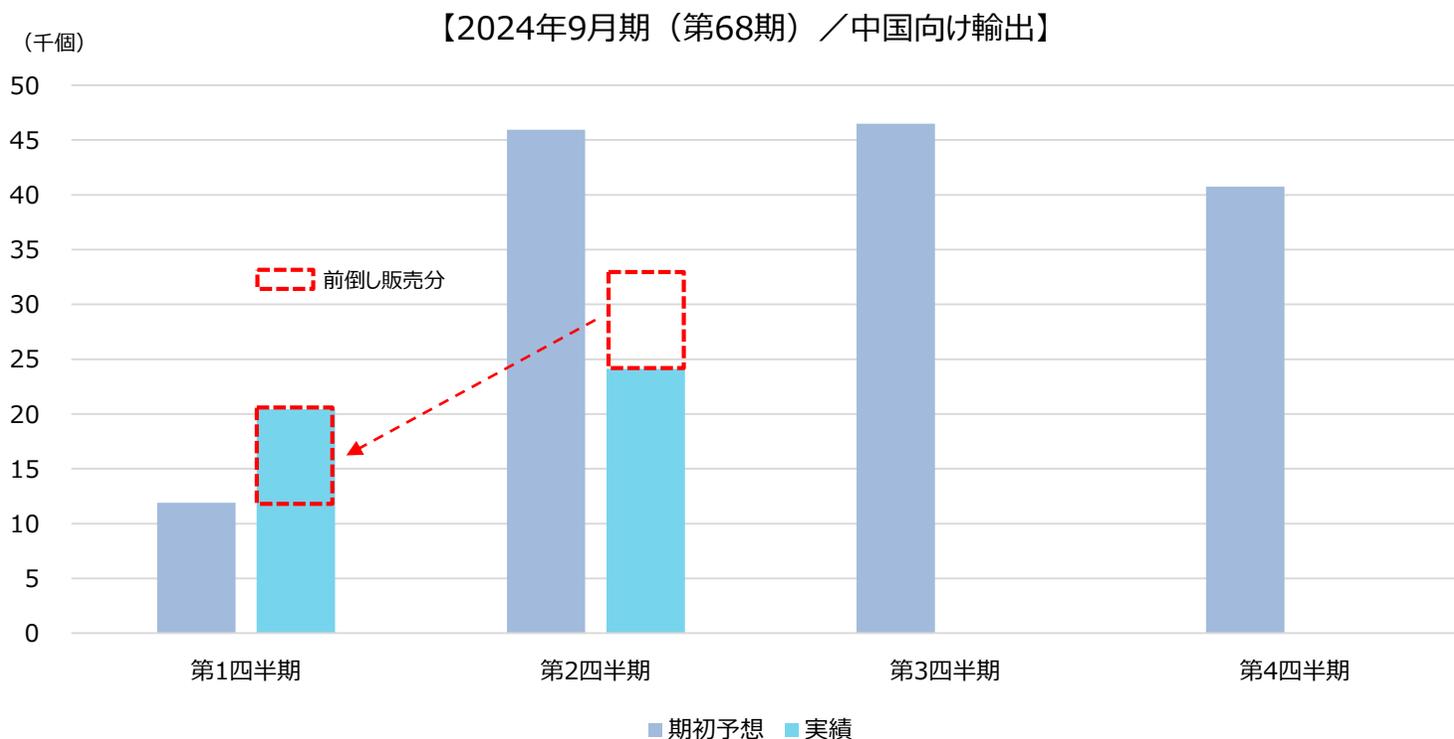
- 欧州子会社在庫（現地＋船上）は、2023年9月末をピークに2024年6月末にかけて適正水準まで調整する見込み。旧規格品の在庫も2024年3月末をもってほぼ完売した。
- 2024年3月末の欧州子会社在庫は、ほぼ期初予想通りに進展中。欧州子会社の販売数量も、ほぼ期初予想通りに推移しており、在庫調整に伴う減産も6月頃から正常化していくと見込まれる。



③ 中国向け輸出について

中国向け輸出と受注状況

- 第68期の中国向け輸出については、2023年12月より新規格に対応した製品の輸出を開始、その後の第2四半期からは安定した販売が継続すると期初に予想。
- 第68期第2四半期累計の中国向け輸出実績は期初予想を下回る着地となった。足元で客足も戻りつつある兆しもあり、第4四半期に向けての回復を期待するものの、第3四半期も期初予想を下回る傾向が続く可能性もある。



④ 2024年9月期マーケット環境とトピックス（販売・商品・生産）

販売戦略

欧州	販売はほぼ想定の範囲内で推移しているが、流通段階ではまだ在庫過多の状況にあるため、その状況を早期に解消すべく、営業活動を鋭意推進中
北米	景気が比較的底堅く推移しているなか、当社ヘルメットの販売も順調に推移
アジア	中国以外は堅調に推移しているが、中国については、今後の需要推移に関する情報を鋭意収集中
日本	ポストコロナにおいても比較的堅調な需要が続いており、主力モデルの新モデルやバリバリ伝説とのコラボ製品等で需要を喚起

商品戦略

- 主力2製品（NEOTEC、GT-Air）の新モデルを世界展開



NEOTEC 3



GT-Air 3

- バリバリ伝説とのコラボ製品など新ライン拡充



X-Fifteen グン



Z-8 バリバリ伝説

- BMX競技用ヘルメットへの新規参入



SHOEI

生産戦略

- 受注減を踏まえ、休日出勤ゼロ、外注作業の一部取り込み、日当たり生産数量の調整など引き続き臨機応変に生産体制を変更。同時に、空いた時間で生産性向上や各人のスキル向上に向けた活動を一層推進
- 茨城工場の新敷地は2024年4月に引き渡し完了。何を既存工場から新敷地へ移管し、設備を増設するかについては、今後の需要動向を見極めながら決定する。まずは、新倉庫を建築中



IRに関する
お問い合わせ先

株式会社SHOEI

電話

03-5688-5160

e-mail

ir@shoeihelmet.co.jp

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。